

事業報告書 (HP 公開用)

講座名	沖縄県女性団体連絡協議会 50 周年記念 2018 年新春の集い 講演と対談・写真展及びワークショップ
日時	2018 年 2 月 3 日 (土) 11:00~16:30
目的	新春にあたり、女性たちが集い語り合い学び合い、エネルギーを蓄え元気よく活動できる力をつけていきましょう。
対象	加盟団体会員及び市民・県民の皆さん
講師	樋口恵子さん (NPO 法人「高齢社会をよくする女性の会」理事長 東京家政大学名誉教授・同大学女性未来研究所所長 山城紀子さん (フリージャーナリスト)
会場	ていりるホール エントランス
定員	450 人
参加者数	400 名
講演内容 (概要)	<p><講演・対談> 樋口さんの講演は自らの経験を踏まえながら定年差別などの男女の不平等、少子化や介護の問題などについてパワフルに話されました。介護問題では特に女性に負担を負わせようとする家族介護給付金に反対をとえ、介護は血縁化、男性化、高齢化しており、女性だけの問題ではなくなっていることを強調されました。山城紀子さんは対談の中で、新聞記者時代の取材の中から介護にあたる女性が声を上げられない状況もあることが紹介されました。女性は我慢する習慣がついてしまっている。臆せず発言できるトレーニングをしておこうのよびかけがありました。</p> <p><写真展とワークショップ> 県女団協の歴史を物語る年表がはりだされ、パネルと共に沖縄の女性たちが物価値上げなどの暮らしの問題、平和・子どもと女性の人権の問題、女性の地位向上など多くの課題について取り組んできた様子が紹介されました。私たちが引き継いでいく課題もみえてきます。</p>
参加者の声	<ul style="list-style-type: none"> ・具体的な数字、統計に基づいて現在の女性の問題を浮きぼりにしていて説得力があり、良かったです。 ・新春の集い 沖縄の女性の力強さを感じました。 ・高齢社会の在り方、考え方 勉強になりました。平和の社会をつくらねばと切に願います。 ・講演は大変面白い語り口でわかりやすくお話しして頂きとても役立つことがいっぱいありました。“封建オヤジ”たちとのたたかいを、女のたくましさでのりきり、味方をつけていく。言いたいことは言うを心がけながら、これから生きていきたいと思いました。 ・介護について深い共感とたくさん考えさせられました。女性の労働においても様々な差別があること、気が付かずに、普通だと思っていてことに気がつかされ、とても勉強になりました。 ・写真展はそれぞれの写真に説明をくわしく書いてもらうことでより歴史がわかると思いました。次世代へのバトンタッチもしてほしいとおもいました。 ・おからのオープニングがおもしろくとても素晴らしいステージでした。

大城会長のあいさつ
浦崎副知事も来賓でご挨拶を！



ヴォイスアンサンブルユニットおから
大好評でした。楽しい時間をありがとう



樋口恵子さんと山城紀子さんのパワフルな対談
勇気と力をもらいました



写 真

笑顔の素敵な女性の翼の会の皆さん



女団協の歴史の展示



共 催

(公財) おきなわ女性財団